



平成28年度小泉信三記念講座



講師： 島 蘭 進 氏

(上智大学グリーンケア研究所所長)

演題：「現代日本人の死生観」

日時： 2016年9月27日(火)

16:30～18:00

会場： 慶應義塾大学

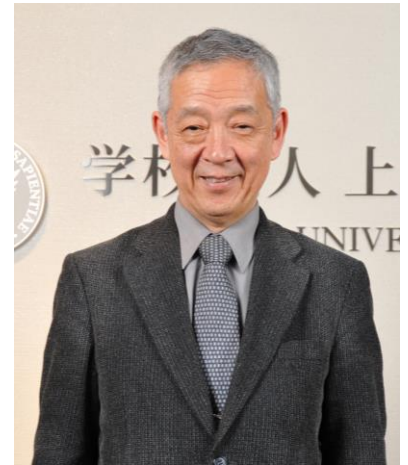
三田キャンパス 北館ホール

※参加自由・事前予約不要

<交通アクセス>

・JR「田町駅」下車徒歩8分

・都営地下鉄三田線、浅草線「三田駅」下車徒歩7分



■講師紹介

島 蘭 進(しまぞの・すすむ)

1948年 東京生まれ

1977年 東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。

東京大学文学部宗教学宗教史学科教授、同大学院人文社会系研究科教授を経て、

現在、上智大学大学院実践宗教学研究科研究科長・特任教授、同グリーンケア研究所所長、同モニュメンタニポニカ所長。

■主な著書

『現代救済宗教論』(青弓社、1992)、『<癒す知>の系譜—科学と宗教の狭間』(吉川弘文館)、

『スピリチュアリティの興隆 新霊性文化とその周辺』(2007)、『国家神道と日本人』(2010)、

『日本仏教の社会倫理』(2013)(以上、岩波書店)、『宗教学の名著30』(2008、筑摩書店)、

『日本人の死生観を読む』(2012、朝日新聞出版)、『現代宗教とスピリチュアリティ』(2012、弘文堂)、

『つくられた放射線「安全」論』(2013、河出書房新社)『精神世界のゆくえ』(東京堂出版、1996、秋山書店、2007)、

From Salvation to Spirituality(2004、Trans Pacific Press)、『いのちの始まりの生命倫理』(2006、春秋社)、

『倫理良書を読む』(2014、弘文堂)、『いのちを“つくって”もいいですか』(2016、NHK出版)。

お問い合わせ先：慶應義塾学術研究支援部(学術研究支援本部担当)(03-5427-1581)

受付時間/月～金 8:30～17:00